校内研修／教職員の資質能力の向上

校内OJT実施体制・年間計画

武蔵村山市立第三中学校
令和８年度
研修・IT委員会

01 実施体制（だれが・どこで・どう支えるか）

校内OJT＝日々の教育活動の中で、先輩教員の指導・助言を通じて資質能力を高める研

統括校長学校経営方針に基づくOJTの方向付け・校内体制の整備

＋

推進統括副校長年間計画の進行管理・教職員間の調整・環境整備

企画・運営　研修・IT委員会　年間計画の立案・研修の企画と記録・進捗の点検

部会①日常OJT部会（学年）学年主任を中心に、日々の学級経営・授業づくりについて相談・助言を行う。週案・学習指導案の検討、日常的な声かけ。

部会②授業研究部会（教科）研究主任を中心に、事前研究会→研究授業→事後研究会の授業研究サイクルを進め、指導力の向上を図る。

部会③メンター部会（個別支援）初任者・若手教員に指導教員（メンター）を配置。週１回の面談、参観と振り返りで個別に支える。

対象　全教職員（年間計画に沿った全員参加の校内研修）／初任者・若手教員（メンターによる個別支援）／ミドルリーダー（次世代リーダーとしての育成）

外部連携　教育委員会・教育センター・大学・外部講師などと連携し、研修機会の設定と専門的な指導助言を受ける（校内研修への派遣・招聘）

02 年間計画（時期別の重点）

時期・回数は例示。実態に合わせて調整

第１学期 ４月～７月

方針の共有と年間計画の立案（推進委員会）
メンター**配置**・初任者との個別面談（４月）
相互**授業参観**週間（５月）
研究授業①と事後研究会（６月）

夏季休業 ７月下旬～８月

校内**研修会**（外部講師による講義・演習）
教科指導・生徒指導・特別支援教育の基礎研修
教材研究と単元計画の作成
１学期の**振り返り**と課題の整理

第２学期 ９月～12月

研究授業②③と**授業研究**の深化
公開研究会（11月
授業参観週間（10月～）
事例研究（生徒指導・いじめ・不登校）
２学期の振り返り（12月）

第３学期 １月～３月

研究授業④と**年間の成果と課題**の整理
初任者・若手の**自己評価**と面談
次年度の計画・**体制**の検討
研修報告書の作成と共有

03 運営サイクルと３つの柱



Plan計画年間計画と重点目標の設定。一人ひとりの課題を面談で把握。
Do実践日常OJT・授業研究・校内研修会。日々の授業が研修の場。
Check検証事後研究会・授業アンケート・自己評価で手応えを確かめる。
Act改善改善策を共有し、次年度の計画と体制に反映させる。

① 日常のOJT日々の実践の中での助言・相談・観察

② 校内研修授業研究・研修会など計画的な学び

③ 校外研修の還流受講内容を校内で伝達・共有

第三中学校
研修・IT委員会
（令和８年度）